東北地方太平洋沖地震被災地派遣活動について

この度の東北地方太平洋沖地震により被災された多くの方々に心よりお見舞い申し上げます。
当院におきましては被災地支援活動（沖縄県こころのケアチーム）の一環として、4 月 18 日から 23 日までの間、岩手県大船渡市へスタッフを派遣し、被災された方々が生活をされている避難所、個人宅を巡回訪問させていただき、カウンセリング等の相談業務を行いました。

被災地では、深い喪失感の中にも、早期の復興を願い前向きに取り組んでいる多くの方々の姿が印象的でした。これからも継続して支援活動をさせていただきます。

【大船渡市赤崎地区】

海沿いの道路から山側を望んだ風景です。中央に押し流された船が見えます。横にまっすぐ走るのは線路で、ここまで海水が上がったそうです。

【大船渡市内小学校の教室】

１階部分。現在は使用できないため、子ども達は隣地区の小学校へスクールバスで通っています。

【大船渡市内小学校校庭の桜】

津波をかぶり、瓦礫が枝にひっかかっています。折れて垂れ下がった枝からも花が咲き、植物の生命力から希望を感じさせ、地元紙でも紹介されていました。

【大船渡市合同庁舎前にて】

第３班のメンバーです。医師、看護師、精神保健福祉士、心理士、事務の多職種チームです。

沖縄県こころのケアチーム　第３班　医療法人卯の会　新垣病院
（島袋仁　池間正　道下あかね　荒井祐子　岡友輔）